

**確認事項**

提出書類の記載内容について事実と相違がなく、また、これまでの経歴において、セクシャルハラスメントを含む性暴力等による懲戒処分歴がないことを誓約し、応募いたします。



※詐称があった場合、就業規則等にもとづき、厳正に対処します。

## ＜履歴・業績書＞

### I 候補者基本事項

フリガナ	リツメイ タロウ	性別	男性
氏名	立命 太郎	生年月日(西暦)	1974 年 6 月 7 日
アルファベット表記	RITSUMEI Taro	着任時年齢	48 歳

※「氏名」欄は業務上使用する氏名を記載して下さい(旧姓・筆名・芸名等の通称名を含む)

戸籍名 (外国籍の方はパスポートに記載の氏名) 【注1】	フリガナ	スザク タロウ
	氏名	朱雀 太郎
	アルファベット表記	SUZAKU Taro
現住所	〒 604 - 8520 京都府京都市中京区西ノ京朱雀町1-2-3	
現職	**大学人文学部 准教授	
最終学歴	立命館大学大学院文学研究科英米文学専攻博士課程後期課程 修了	
学位	博士(文学、立命館大学) 2004年3月取得	
博士学位論文名	「イギリス・ルネサンス演劇論」	

- 【注1】
- ・「戸籍名」については、任用決定後、私学共済加入等各種手続きを速やかに開始するため、また、任用決定後の適切な雇用管理のために、予めお伺いしております。
  - ・選考時においては、「氏名」欄に記載の氏名を使用し、「戸籍名」欄の情報は事務局のみの取り扱いといたします。
  - ・「戸籍名」の欄について、外国籍の方はパスポートに記載の氏名を記載して下さい

### II 候補者履歴 ※古いものから順に記載

年 月	学 歴	
1994 年 4 月	立命館大学文学部文学科英米文学専攻 入学	
1998 年 3 月	同上 卒業	
1998 年 4 月	立命館大学大学院文学研究科英米文学専攻博士課程前期課程 入学	
2000 年 3 月	同上 修了	
2000 年 4 月	立命館大学大学院文学研究科英米文学専攻博士課程後期課程 入学	
2003 年 3 月	同上 修了、博士(文学、立命館大学) 取得	
年 月	職 歴	
2003 年 4 月	立命館大学文学部非常勤講師(現在に至る)	
2005 年 4 月	☆☆語学学校非常勤講師(2010年3月)	
2008 年 4 月	〇〇大学文学部講師(任期制)(2013年3月まで)	
2014 年 4 月	△△大学文学部講師(任期制)(2019年3月まで)	
2019 年 4 月	**大学人文学部准教授(現在に至る)	
学会活動	所属学会	●●学会、〇〇研究会、▲▲学会
	学会委員等	〇〇研究会理事(2008年4月～2012年3月まで) ▲▲学会代表(2015年4月から現在に至る)
賞 罰	年 月	概 要
	2018 年 10 月	△△学会出版奨励賞

## II 候補者履歴 (つづき) ※古いものから順に記載

	年 月	概 要
資格・免許	1998年 3月	中学校教諭専修免許状(英語)、高等学校教諭専修免許状(英語)

## III 教育業績 ※新しいものから順に記載(主なものそれぞれ3件以内)

機関	期間	教育を行った機関	主な担当科目
学部	2019年4月～現在に至る	**大学人文学部	異文化理解、英米文学講読
	2008年4月～2019年3月	〇〇大学文学部	文学概論Ⅰ、文学概論Ⅱ
	2003年4月～現在に至る	立命館大学文学部	アメリカ文学概論
大学院	2019年4月～2023年3月	**大学大学院文学研究科	現代アメリカ文学特殊講義
その他 教育機関等	2005年4月～2010年3月	☆☆語学学校	Academic English

## IV 国際的活動、地域・社会活動、各種委員歴、企業等における事業活動・実績等 ※新しいものから順に記載(主要なもの5件以内)

年 月	活動内容
2021年 4月	**市教育委員会委員(現在に至る)
2019年 4月	〇〇市▲▲審議会委員(2022年3月まで)

## V 研究業績

### <研究資金採択状況、発明・特許> ※新しいものから順に記載(主要なものそれぞれ3件以内)

	年 月	概 要
日本学術振興会科学研究費補助金などの研究資金採択状況(代表者分のみ)	2016年 4月	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(●)「〇〇〇〇に関する研究」課題番号:XXXXXXXX
発明・特許	年 月	概 要
	2020年 9月	「要約文作成装置」特開2018-147102

### <著書> ※新しいものから順に記載(主要な刊行物3件以内)

発行年	著書名	単/共著	出版社・発行機関	共編著者名 ※第一著者を先頭に記載	総ページ数
2022年	『書名』	単著	△△出版		250 p
2018年	“Book Title”	共著	〇〇Univ. Pr.	□□、立命太郎、〇〇、××	321 p
2016年	『書名』	単著	□□出版		185 p

## V 研究業績 (つづき)

### < 学術論文 > ※新しいものから順に記載 (主要な公刊論文7件以内)

発行年	論文名	単/共著	査読	掲載誌名/発行所	共著者名 ※本人含む5名以内 ※第一著者を先頭に記載	巻号・ページ
2020 年	「論文名」	単著	あり	『掲載誌名』/発行所名		○巻○ 号、 pp. **-**
2015 年	“Article”	単著	あり	Journal/ Academic association		Vol. **, no. **, pp. **-**
2011 年	「論文名」	共著	なし	『発表誌名』 (院生 誌) 発行機関名	○○、□□、××、 立命太郎、△△	○巻○ 号、 pp. **-**
2009 年	「論文名」	共著	なし	『掲載誌名』/発行所名	立命太郎、●●、■ ■、▲▲	○巻○ 号、 pp. **-**

### < 論文集 > ※新しいものから順に記載 (主要な刊行物3件以内)

発行年	論文集タイトル	編者/発行機関	論文名	単/共著	共著者名 ※本人含む5名以内 ※第一著者を先頭に記載	掲載ページ
2013 年	「タイトル名」	発行機関名	「論文名」	単著	立命太郎、○○	担当部分 pp. **-**

### < 学会報告 > ※新しいものから順に記載 (主要な報告5件以内)

報告年	報告テーマ	単独/共同	共同報告者名 ※本人含む5名以内	学会名・大会名・開催都市名・開催月
2021 年	「報告テーマ」	単独		学会名、大会の正式名称、開催都市名、開催月
2015 年	「報告テーマ」	共同	朱雀太郎、◇◇、 ◆◆	学会名、大会の正式名称、開催都市名、開催月

### < 作品・制作物 > ※新しいものから順に記載 (主要な作品・制作物5件以内)

発表年	作品名・制作物名	制作・発表機関	単独/ 共同	役割	共同制作者名 ※本人含む5名以内 ※代表者を先頭に記載

## VI その他、特長的な業績

翻訳、監修、解説、調査報告、教育方法の実践例、著作の教科書等について特長的な業績があれば記入して下さい。※新しいものから順に記載 (主要なもの3件以内)

年 月	実績 (簡潔に記載して下さい)